令和3年度 第3回 海老名市総合教育会議 次第

日時:令和4年3月19日(土)午前10時

場所:今泉小学校 增築校舎

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議事項
 - (1) 令和4年度予算における重点事業等について
 - (2) 今泉小学校増築校舎の活用事例等について
- 4 児童による発表 テーマ「海老名の農業」
- 5 閉会

令和3年度

海老名市総合教育会議

令和4年3月19日(土) 今泉小学校増築校舎 オープンスペース

令和4年度予算における 教育委員会の重点事業等について

- 1 児童用防災ヘルメット購入
- 2 スクールロイヤー制度の導入
- 3 中学校給食の再開
- 4 教育支援体制の充実
- 5 電子図書館の導入

1 児童用防災ヘルメット購入

市内全小学校新1~3学年 約3500名分を整備

事業費 16, 727千円

学校で想定される災害では 火災よりも地震による危険性が高い。 避難時に落下物から頭部を守るという点においてはヘルメットが有効

令和4年度は低学年児童用 を購入し貸与します

特徴

- ◆国際検定合格品
- ◆防炎素材で火災にも対応
- ◆コンパクト収納





折り畳み式児童用 防災用ヘルメット

スクールロイヤー制度の導入 2 具体的な対応 教職員研修 出前授業 対応します 指導·助言 個別案件の継続相談・助言 保護者対応等への同席 スクールロイヤー 事例の分析・整理 訴訟事案への対応 教職員の不祥事への対応 ★働き方改革に寄与★ 教職員研修児童生徒 課題への早期対応と適切な解決 助言を受けて回答 教職員の精神的な負担の軽減 事業の目的 保護者(児童·生徒) 〇 価値観・ニーズの多様化、「いじめ」「不登校」等 の課題への対応 課題の複雑化・長期化・困難事例への対応 教職員の精神的負担 0 0 児童生徒への影響 トラブルの予防・法的知見に基づく課題解決

3 中学校給食の再開

概要

令和5年9月の中学校完全給食の実施に向けて、 令和4年度は食の創造館増築棟の建設工事を進めます。

- 1 施設概要
 - (1) 場所 海老名市中新田四丁目12番地内 (海老名市食の創造館東側)
 - (2) 階数 地上3階建て
 - (3) 敷地面積 約1,127㎡
 - (4) 給食提供能力 最大4,500食 標準4,100食
- 2 特徴
 - (1) 食の創造館とともに「食の拠点」として安全・安心な学校給食を支えていきます。
 - (2) 災害時において「炊き出し機能」を有することで、食の創造館との連携やリスク分散を図ります。



▲食の創造館増築棟(中学校給食調理施設) イメージパース

令和5年9月 実施に向けて

管理運営方法の確立 学校給食の受け入れ体制確立 中学校給食費 保護者への情報提供



4 教育支援体制の充実

第3期 えびなっ子しあわせプラン(R3~5年度)

ひとりひとりの「ちがい」(多様性)に対応した教育の実践をめざします。

事業費 180,828千円 数音

教育支援体制の充実

教育支援センター「びなる一む」支援員

専門補導員

補助指導員

学習支援ボランティア

SSW(スクールソーシャルワーカー)

相談員

心の教室相談員

別室登校支援員

介助員 看護介助員

言語聴覚士

日本語指導講師

拡充

ICT教育の充実

どの子にも学びの保障を

授業での活用 プログラミング教育



1人1台端末 の活用 対面+オンライン」 のハイブリッド型を 可能にする環境整備

電子図書館の導入 5

2,750千円

導入の目的

図書館利用者の利便性向上 児童・生徒の読書活動の推進

児童生徒には全員にIDを発行

学校から貸与された端末で、朝の読書活動や授業な どで活用

教育委員会で発行している「わたしたちの海老名」 などの資料を電子化、授業で活用

音声読み上げ機能や文字

サイズ拡大機能により、 ハンディキャップのある 方への利便性がUP**♪**

事業概要

市民かつ海老名市立図書館カード登録者 利用対象者

市内小中学校の児童・生徒

利用時間 24時間 2

1人2点2週間程度 貸出冊数等 3

電子蔵書数 約7,250冊

利用方法

利用者のパソコンやスマートフォン、タブレット、 また、児童・生徒は学校から貸与された端末等で、 電子図書館のサイトにアクセスし、閲覧、貸出・返却を行う。

ひろがる・つながる・みんなの図書館



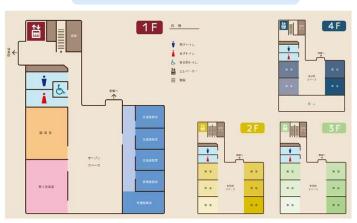
今泉小学校増築校舎の活用事例等

基礎的・基本的学習内容の確実な定着と 自ら学び自ら判断して課題を解決できる「生きる力」の育成

オープンスペースは教室の延長フレキシブルな活動が可能に!







今泉小学校増築校舎の活用事例等



『1人1台端末というICTツールの進化』





個別最適な学びと協働的な学びの実現

多様な活動を可能にする 『ハード面の環境としての空間』



今泉小学校増築校舎の活用事例等

多様な学習形態による授業

一斉授業・グループ学習・個別学習

個別最適化された多様な学習展開に対応

教材を有効活用するためのスペース

学習への動機や効率性を高める

学級の枠をはずした合同(交流)授業

学びあいの授業による多様な価値観の共有



児童と児童の関わり合い

子どもたちが主体の 『学び』に転換



今泉小学校増築校舎の活用事例等

学習指導要領 第1章総則 第3 1(6)

児童自らが学習課題や学習活動を選択する機会を設けるなど、児童の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう工夫すること。

自主的、自発的な学習

自分で選択できる 自己決定できる

学習意欲

興味・関心